

インフルエンザ出席停止期間について

インフルエンザにかかった場合、学校保健安全法第19条に基づき、幼稚園を休んだ日が出席停止の扱いとなります。

乳幼児のインフルエンザの場合は「発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで」となっております。

「発症した後5日を経過」かつ「解熱した後3日を経過」の両方を満たすまでの期間は登園することができません。どんなに早く熱が下がったとしても、最低、発症した後5日は出席停止となります。

発症日については、医師の診断に係わらず、症状が出始めた日を発症日とし、その発症した日の翌日を1日目として起算します。

熱が下がった日によって、出席停止期間が延長していきます。(下表参照)

インフルエンザ出席停止期間早見表

例	発症日	発症後5日間（登園停止期間）					発症後5日を経過		
	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
発症後 1日目 に 解熱した 場合		解熱 	1日目 	2日目 	3日目 		登園 OK 		
発症後 2日目 に 解熱した 場合			解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園 OK 		
発症後 3日目 に 解熱した 場合				解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園 OK 	
発症後 4日目 に 解熱した 場合					解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園 OK 

インフルエンザに感染した場合は、お医者さんに書いていただく、通知書（治癒証明書）ではなく、裏面の「登園届」に保護者の方が記入し、園に提出してください。

よろしくお願いいたします。

横芝まさご幼稚園